

ふじだな

今、大切にしたい学び方

4月23日に、全国学力・学習状況調査が今年度も実施され、本校でも6年生の子どもたちが国語科・算数科の問題に取り組みました。この調査は、子どもたちの学力の定着状況を把握するだけでなく、学び方や生活習慣の様子をとらえ、これからの学びをよりよくしていくための大切な資料となるものです。



調査の結果は点数として表れますが、本当に大切なのは、その点数の背景にある子どもたちの「学び方」です。結果を丁寧に見ていくと、「学びが深まっている子」と「これから伸びていく子」には、いくつかの共通した特徴が見えてきます。

まず1つ目は、「あきらめずに考え続ける力」です。問題に出会ったとき、すぐに答えがわからないことは珍しくありません。そのときに「わからないからやめる」のではなく、「もう少し考えてみよう」「別の方法はないかな」と粘り強く取り組むことができる子どもは、確実に力を伸ばしていきます。学力は、一度で身につくものではなく、試行錯誤を重ねる中で育っていくものです。時間をかけて考えた経験そのものが、大きな財産になります。

2つ目は、「自分の考えを言葉で表現する力」です。近年の学習では、答えを出すだけでなく、「なぜそう考えたのか」を説明する力が重視されています。調査においても、記述式の問題が多く出題されており、自分の考えを筋道立てて伝えることが求められています。自分の考えを言葉にすることで、理解が整理され、より深まります。また、人に伝える中で新たな気付きが生まれることもあります。

3つ目は、「まちがいを前向きにとらえる姿勢」です。まちがうことを恐れて発言を控えたり、挑戦することをためらったりしてしまうと、学びの機会は広がりません。一方で、「まちがいは成長のもと」と考えられる子どもは、積極的に挑戦し、その分多くの学びを得ることができます。どこで考え違いをしたのかを振り返ることが、次の理解につながります。

4つ目は、「学習習慣が身についていること」です。毎日机に向かう習慣や、学んだことを振り返る時間をもつことは、基礎・基本の定着に欠かせません。特別に長い時間である必要はありませんが、「毎日続けること」が大きな力となります。日々の積み重ねが、自信となり、次の学びへの意欲にもつながっていきます。

(※裏面に続く)



(※表面より)

さらに、「学びに向かう意欲」も大切な要素です。「わかりたい」「できるようになりたい」という気持ちをもつ子どもは、主体的に学びに向かい、自分なりに工夫しながら取り組みます。この意欲は、周囲からの関わりによっても育まれます。認められる経験や、「できた」という実感の積み重ねが、次への意欲を引き出します。



また、生活習慣も学力と深く関係しています。十分な睡眠や規則正しい生活は、集中力や意欲を支える土台となります。朝食をしっかりとることや、生活のリズムを整えることも、学びを支える大切な要素です。学力は、教室での学習だけでなく、日常生活全体の中で育まれていくものだといえます。

家庭での関わりも、大きな力となります。特別なことをする必要はありませんが、「今日どんなことを学んだの?」と声をかけたり、がんばりを認めたりすることが、子どもたちの安心感や意欲につながります。結果だけでなく、取り組む過程に目を向けることが、子どもたちの成長を支える大きな支えとなります。

全国学力・学習状況調査は、1つの通過点に過ぎません。しかし、この調査をきっかけに、子どもたちの学び方や成長の姿を見つめ直すことには、大きな意味があります。大切なのは、「何ができたか」だけでなく、「どのように学んでいるか」という視点です。

これからの時代を生きる子どもたちにとって必要なのは、知識の量だけではなく、自ら考え、判断し、表現する力です。そして、その土台となるのが、日々の積み重ねや学びに向かう姿勢です。一人一人の小さな努力がやがて大きな成長へとつながっていきます。

子どもたちが安心して挑戦し、自分の力を伸ばしていけるよう、周囲の大人があたたかく支えていくことが大切です。日々の関わりの中で育まれる力を大切にしながら、子どもたちのこれからの成長を見守っていききたいものです。

のだっこ Diary

★子どもたちの学校生活の様子は、本校ホームページでも紹介しています。随時更新していますので、ぜひご覧ください。

【全校集会】4月23日(木)

今年度初めての全校集会は、児童会の各委員会の委員長と、4～6年生の各学級の代表委員が自己紹介を行いました。それぞれが自分の名前や担当する役割、これからがんばりたいことなどを、全校の前でしっかりと伝える姿が見られました。舞台上立った子どもたちは、身振り手振りを交えたり、ポーズをつけたりするなど、聞いている人に伝わりやすいよう工夫しながら発表していました。言葉だけでなく、体全体を使って思いを表現しようとする姿がとても印象的でした。少し緊張しながらも、自分らしく伝えようとする一人一人の姿からは、これから学校をリードしていこうとする意欲や頼もしさを感じられました。今後の活躍がとても楽しみです。



※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。